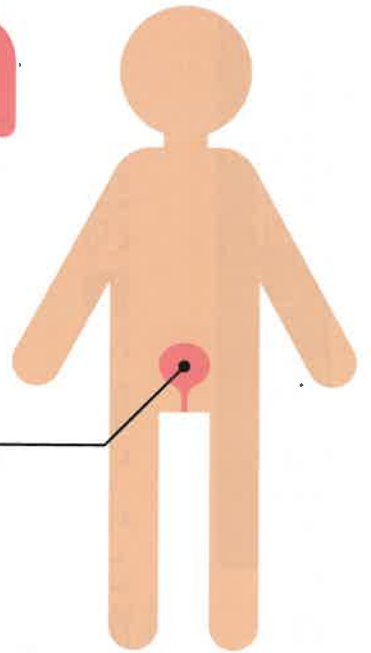


臓器のはなし



ぼうこう 膀胱

今月は

排尿の乱れは 病気のシグナル

仕事中トイレに行きにくい 女性は、膀胱炎に注意

膀胱は、腎臓でつくられた尿を溜めておくための袋状の臓器です。その容量は約350〜600mlといわれ、ある程度の尿が溜まると、まとめて出す機能があります。

膀胱炎は、大腸菌などの細菌が尿道から入り、膀胱で増殖するのが主

な原因です。女性は尿道も短く、尿道口と肛門の距離が男性の約4分の1と近い

ため、膀胱まで菌が侵入しやすく、男性より感染率も高くなります。さらに接客業などでトイレに行くタイミングが難しい方は、菌が増えやすい状態(下半身が湿って温かくなる)になりやすく、要注意。

膀胱炎が悪化すると、腎盂腎炎じんぼうじんえんになるケースがあります。これは膀胱炎を起こした後、細菌による炎症が尿管を通して腎臓に波及することです。さらに炎症が全身に広がって敗血症の状態になると、急激な血圧低下や多臓器不全を起こし、危険な事態に。また高齢者の膀胱炎は、慢性化するケースも少なくありませんから、早めに専門医に診てもらってください。

水分摂取が多くないのに頻尿 という人は、病気を疑おう

排尿回数は人それぞれ。季節によつて水分の摂り方も違いますから、尿の出方、回数も変わります。たとえば暑い夏は汗をたくさんかくの

で、尿の量や回数は減るでしょう。

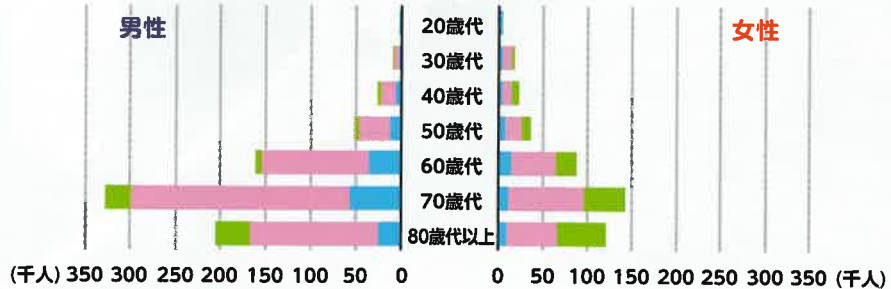
トイレが近い・排尿回数が多い頻尿ですが、必ずしも病気とは限りません。たくさん水を飲めば、その分、尿の回数が増えるのは当然。ただし、尿の量を調節するホルモンが破綻する尿崩症urinarydiabetesは、水分がどんどん尿として出されて脱水症状に…。これは病気になる頻尿です。また糖尿病で血糖値が高くなった場合も頻尿になります。喉が渇き、水を多く飲むようになります。喉が渇き、水を多く飲むようになります。喉が渇き、水を多く飲むようになります。

頻尿とは逆に、排出量が著しく低下するケースもあります。神経因性膀胱炎は、排尿に関わる神経に原因があり、尿の排出を調節することが困難になる病気。また膀胱炎が重症化すると、排出量が減ってきます。

膀胱がんは、初期の段階では痛みを伴わず、発見しづらいもの。血尿が特徴なので、症状があれば、すぐ病院へ。俳優の松田優作さんの死因が膀胱がんでしたが、松田さんは愛煙家だったそうです。喫煙は膀胱がんのリスク。やはり、禁煙を！

尿トラブルを抱える人の年代別割合

■尿が出にくい・排尿時に痛い ■頻尿(尿の出る回数が多い) ■尿失禁(尿が漏れる)



出所：厚生労働省「2019年 国民生活基礎調査」より

監修

浅海 直
あさうみ すなお
(医療法人社団 平成医会 産業医)



1993年千葉大学医学部卒。2007年12月まで松戸市立福祉医療センター東松戸病院(内科副部長)。2008年1月より板橋区役所前診療所に勤務。専門分野は糖尿病、脂質異常症、甲状腺疾患等の代謝・内分泌疾患および老年医学。